

ひしわ園 通信

菱和園の歴史①

〜会社設立から現在まで(前編)〜

ひしわ園通信もお陰様で今号で10号となりました。そこで今回より数回にわたり、菱和園の歴史を色々な角度からお伝えしていきます。

弊社は昭和21年1月に甲府市東三条通り28番地にて初代社長小尾和男により『万人が美味しいと絶賛するお茶づくり』で山梨県一のお茶屋を目指し、菱和園茶店として産声を上げました。昭和27年株式会社へ改組し株式会社菱和園茶店へと社名を改めました。30年代に入ると袋詰めパック茶の卸売を始めました。当時の袋がこちらになります。



昭和30年代の袋

今とは違いこの様な紙製の袋に手詰めをし、口を紐で縛るといったものです。内容量の表示は正味40g(150g)入り、また電話番号も局番なしの5075番だけで歴史を感じさせてくれます。懐かし

2015年12月1日

発行所

株式会社 菱和園

〒400-0865

甲府市太田町4-7

電話055-235-5075

FAX055-233-2190

ホームページ

<http://www.hisiwaen.co.jp>

味と香りのコミュニケーション



第10号【記念号】

く思っていただけける方もいらっしやるのではないのでしょうか。

① ② ③
そして昭和40年5月には現在地に本社を移転し、社名も現在の株式会社菱和園となり、2代目社長には小尾武が就任いたしました。



当時の社屋がこちらとなります。(写真①)こちらも古き良き時代を感じさせてくれる一枚です。

この頃から正の木祭りでの新茶の試飲販売も行われていました。店頭には先ほどの袋詰めされた新茶が山に積まれ大変な賑わいでした。当社の従業員と家族も総出で新茶をふるまったそうです。(写真②③)※写真は全て30年代のものです。

現在のお祭りは、少し様変わりしてしまいましたが伝統を絶やす事無くこれからも美味しいお茶を皆様に提供させていただける様に企業努力を続けて行きます。

お茶とワイン



年末年始になるとお酒を飲む機会が増えてきます。そこで今回は、山梨でも名産のワインとお茶、お酒について考えてみたいと思います。



赤ワインには緑茶の4倍程度のポリフェノールが含まれています。ポリフェノールとは単独の物質ではなく、ポリフェノール類と呼ばれる何種類もの物質の総称を言います。緑茶にはタンニン・カテキン・フラボノイドなどのポリフェノールが70種類ほど含まれています。

フランス人が、欧州のなかで一番心臓病の死亡率が低いのは、赤ワインをたくさん飲むためという学説が1991年発表されています。ただアルコールや糖類と一緒に摂取してしまう欠点があるのでフランス人は心臓病の死亡率が低くても、肝硬変や膵臓病の死亡率が世界で最も高い国となっています。

一方、お茶は健康に良いと言われていますが、お酒を飲みすぎてしまった時にもお茶が役立ちます。カフェインが持つ覚醒効果によって、大脳皮質が「酔い」の状態から醒まされるからです。

カフェインとビタミンCの相乗作用が二日酔いを予防します。二日酔いは、体内に入ったアルコールが完全に分解されず、アセトアルデヒドという有害物質となつて残ってしまうことで起こります。血液中に十分な量のビタミンCなどがあれば、アセトアルデヒドの分解能力は高まります。カフェインとビタミンCの相乗作用が二日酔いを一層予防してくれます。



直営店(冬のたより)

初水の知らせを各地で聞く季節となりました。

いつも当店をご利用いただきまして誠にありがとうございます。ただ今、ひしわ園の直営店では**飲み比べシリーズ**として当店おすすめのお茶を飲みごろのサイズで販売しています。お客様の中には「いつも買っているお茶よりたまには高いお茶を飲みたいけれど、味が合わないのがっかりしてしまふ」「初めてお店に寄ったので、味を試してみたい」などの声があったので、当店としても自慢のお茶を多くの人に飲んでもらいたいという思いから始めました。

飲み比べシリーズは鹿児島茶、宇治茶、掛川茶があり、一番人気は**鹿児島産の深むし茶** 50g 870円です。鮮やかな濃緑の水色と濃い旨味があり、価値ある一品です。



また、当店には希少な**手摘みのお茶**があります。通常のお茶摘みは機械で刈りますが、手摘みのお茶は出たばかりの新芽を丁寧に人間の手で行うことで柔らかく摘めてお茶にストレスがなく、葉を傷めることも無いので、一層おいしいお茶になります。今の在庫が無くなると今年の販売は終了になります。



冬の時期でも冷たいお茶を飲まれる方がいますが、今シーズンは**冷たいほうじ茶**がおすすめです。フィルターインボトルで作るほうじ茶は、香りがあってさっぱりした味で高級な紅茶と間違っしてしまいそうです。スイーツや濃い味の鍋物の後に合います。

「万人が美味しいと絶賛するお茶づくり」。この思いで創業したひしわ園は、思いを形にするものとして**飲み比べシリーズ、手摘みのお茶**をより多くの人に広げていきます。

おもてなし茶

年末年始に、ひしわ園からおすすめるお茶を紹介します。

鹿児島産 高級煎茶

直営店では、今年も年末年始に数量限定の高級煎茶を販売しています。鹿児島産**深むし茶**の濃厚な水色と凝縮された旨味のある味をお楽しみ下さい。



NET100g ¥1,296

遠州森町(かぶせ茶) 菱の誉

一方、食品スーパー・小売店では、遠州森町のかぶせ茶となります。遠州森町は、静岡県の北西部の山間に位置し高級茶の産地として有名です。

森町のお茶は、四季を通じて恵まれた気候、水はけの良い土質、川霧たちこめる山間で茶葉を栽培するといふ最高の環境です。その味は、甘味の中に適度な渋味があり、コク、香り、緑茶本来の味わいがあります。

森町のかぶせ茶は、森町でも生産する農家がまだ少なく希少な茶です。上質な味わいと鮮やかな

緑の水色は、おもてなしや縁をつなぐ席におすすめです。



覆いがされている茶畑(かぶせ茶栽培)

※かぶせ茶は新芽が出る一定期間、太陽の光を浴びないように覆いをして育てる事で渋味のもとであるカテキンは通常より少なく、旨味のもとであるテアニンは多くなります。



NET100g ¥1,080

「ひしわ園通信」のご意見、ご感想をお待ちしております。

「ひしわ園通信」係

TEL 055(235)5075
FAX 055(233)2190

編集スタッフ

小尾武久 / 山本直紀
市村卓也 / 小林正人